

合いから押し込んでそのまま押し出しに下し
て5勝2敗とした。

「右が冴えてますねえ！」と勝間田親方。
「これで勝ち越しまであと一番！若ノ嶋復活
か？これで優勝の芽も出てきたぞ！」とはや
し立てる鹿賀乃戸親方。確かに四日目からは
見違えるような相撲で自信を取り戻したかの
ような力強い相撲になってきた。残り4番、
若ノ嶋の進退を賭けた土俵が続く。

今場所も当然ながら
優勝争いをすると思わ
れた大関西神門だった
が、中日に四季嶋に勝
ったものの、七日目に
烏帽子岳に立合いに左
を差されてそのまま寄
り切られ、3敗目を喫
して優勝争いから脱落
した。



烏帽子〇(押し出し)●西神門

大関への足がかりを
と臨んだ四季嶋と綱乃
花の両関脇だが、中日、七日目ともに連敗
して2勝5敗。負け越せば大関獲りも振り出
しに限り、もし負けがこむと三役からの陥落
の可能性もある。ここから踏ん張れるかどう
か。

今場所も残すところあと4日。優勝争いは
ここまで全勝の大神楽と鬼ヶ嶽が俄然有利で
八日目に対戦することが決まった。

この大一番を制するのはどちらか？ただ、
どちらが勝ったとしても、優勝ラインが2敗
まで落ちてくるようだと大混戦になること
間違いなし。終盤戦がどのような展開になっ
ていくのか、次の本場所7月7日は必見だ。
(錦風)

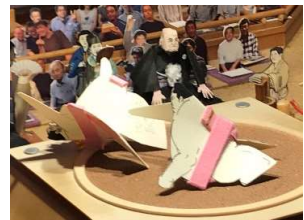
十両は櫻吹雪が一敗で単独トップ

七日目までを取り終えて、ただひとり5連
勝を守っていた櫻吹雪が中日に敗れ、早くも
全勝力士が消え優勝争いが混沌としてきた。

1敗となった先頭の櫻吹雪を二敗で追うの
が鹿麒麟、西旭、大石丸、大綱嵐、寶蔵、玉乱

千丈岳の7名。さらにその後を3敗の7名が
追う展開となった今場所。

中日に1敗を喫した
櫻吹雪だったが、七日
目にも一敗の西旭を得
意の右攻めから押し倒
して譲らず優勝争い先頭
は譲らぬ。右差しが冴
え渡る今場所の相撲内
容を続けて、八日目以
降もこのまま白星を重
ね千秋楽まで優勝戦線
を引っ張っていきけるか
？



西旭●(押し倒し)〇櫻吹雪

まだ2敗力士との直接対決が残っているだ
けに、まだまだ余談は許されない4日間が続
くだろう。

上位陣に中位、下位にもとバランスよく散
らばった2敗勢。八日目、九日目は星の潰し
合いになるであろう取り組みが生まれ、優勝
争いがさらに激戦となる事は必至。この2日
間を制した者が千秋楽に向けて次の舞台に登
る事になる。

その中において玉乱
千丈岳と新十両の二名
も初めて体験する十一
日間で、共に強豪部
屋の力士だけに怖い存
在だ。最近五場所の結
果から鬼門とされてい
る東筆頭に座る西の富
士、果たして今場所は
そのジंकウスを打ち破
る事ができるか？話題
は尽きない。



虎ノ國●(寄り切り)〇玉乱

相星が多数葬めきあって、誰が優勝しても
おかしくない予想のつけ難い展開。果たして
この混戦を制する力士は誰なのか？残り4日
間の土俵に注目したい。

(香具山)



幕下は春日根勢が順調

幕下は二日目を開催。
西筆頭の椿富士は旅籠
錦に対して左を差し勝
って寄り切りで下して
十両復帰へ王手とした。

十両復帰となれば2
度目ということになる
が、前回陥落した場所
では優勝を果たしてい
る。今場所でも優勝を
手土産に次こそは十両
定着といきたいところ。

春日根部屋は音柱は
こちらでも昇進を狙う香
具山部屋は黒田と対戦
勝った方が昇進へと近
づく。立ち合いからす
ぐに左を差し勝った音
柱が黒田を危なげなく
寄り切った。



黒田●(寄り切り)〇音柱



旅籠錦●(寄り切り)〇椿富士

春日根勢はこれまで順調に閑取を送り出し
てきているが、幕下での優勝力士となる1
53回場所の西の富士以来出ていない。西旭
大石丸に今場所十両昇進した玉乱も優勝には
手が届かなかつた。久々の優勝を音柱がもた
らすのかにも注目される。

九十九部屋は菊地原が手堅い左差しで磯若
を退け白星を二つ並べた。幕下ではただ一人
の在籍となるが今場所でも在位も16場所目。
これまでも何回かあと一歩というところまで
いったものの昇進を逃してきただけにそろそ
ろ卒業といきたいところ。

三日日以降の星如何では一気に十両昇進も
ありうる地位だけに、九十九部屋7人目の閑
取を目指し残り3日全力を出し切りしたい。

幕下で最大勢力を誇る磯ノ海部屋からは磯
雷光と風神丸が2連勝スタートを決めた。先
場所の千丈岳の優勝に続いての部屋の連覇な
るか。磯雷光は幕下七枚目、全勝優勝でもし
ようものなら千丈岳のように閑取奪取も夢で
はない。



しかしながら、そんな磯ノ海力士の頑張
りも、今場所は大関大
神楽一点集中の磯ノ海
親方にとっては殆ど閑
心がないに違いない。

先場所三段目の東西
筆頭だった紅の華と竜
雲の対戦は竜雲がリベ
ンジして新幕下で唯一
の2連勝とした。
(勝間田)

三段目、序の口

三段目は優勝候補の
一角、伊勢の里は東筆
頭の山下を倒して2勝
目。またも春日根部屋
から幕下昇格が見えて
きた。他には片貝、栃
尾山、把若寿ら実力者
が順調に白星を重ねて
いる。

序二段では、今場所
なかなか星が上がらな
い秋田部屋にあって、
筑波海が2連勝と気を
吐いている。優勝候補
一番手の鎧島が先場所
から7連勝、人気者の
福笑、山里の唐紅、大
松戸の戸締らも星を伸
ばしている。

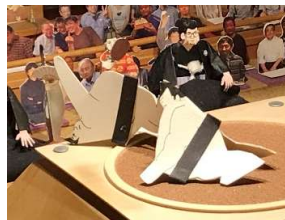
序の口も有望力士が
順当に2連勝。優勝候
補の春日根の天眞、十
補の逆元春の弟、真本
廃業からリベンジ復帰
した若肘木らが2連勝
を飾った。



竜雲〇(押し倒し)●紅の華



伊勢里〇(寄り切り)●山下



紅風車●(寄り切り)〇筑波海



逆本〇(寄り切り)●水無月